社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和04年01月28日

計画の名称	川崎市公共下水道　社会資本総合整備重点計画（防災・安全）		
計画の期間	令和０４年度　～　令和０７年度　(4年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	川崎市		
計画の目標	下水道による良好な循環機能の形成		

全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	11,896	A	11,896	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3末		R7末
1	浸水対策実施率（%）を２８．１％（R3末）から４０．８％（R7末）に増加			
	重点化地区（三沢川、土橋、京町・渡田、川崎駅東口周辺、大島、観音川地区）において、浸水対策が完了した面積の割合 浸水対策実施率（%）＝重点化地区の浸水対策完了済面積／浸水対策重点化地区対象面積	281‰	‰	408‰
2	水処理センター・ポンプ場の耐水化率（%）を５０％（R3末）から８３．３％（R7末）に増加			
	水処理センター・ポンプ場において、内水、外水などの浸水リスクを対象とした対策が完了した施設の割合 水処理センター・ポンプ場の耐水化率（%）=災害時の施設浸水に向けた対策が完了したポンプ場、水処理センター数／ポンプ場・水処理センター数	500‰	‰	833‰
3	水処理センターの揚水機能確保率（%）を７５．０％（R3末）から１００％（R7末）に増加			
	水処理センターにおいて、揚水機能を対象とした地震対策が完了した施設の割合 水処理センターの揚水機能確保率（%）=災害時の揚水機能の確保に向けた対策が完了した水処理センター数／水処理センター数	750‰	‰	1000‰
4	ポンプ場の汚水揚水機能確保率（%）を５４．５％（R3末）から１００％（R7末）に増加			
	ポンプ場において、汚水揚水機能を対象とした地震対策が完了した施設の割合 ポンプ場の汚水揚水機能確保率（%）=災害時の汚水揚水機能の確保に向けた対策が完了した汚水ポンプ場数／汚水ポンプ場数	545‰	‰	100‰
5	水処理センターの消毒機能確保率（%）を５０．０％（R3末）から５０．０％（R7末）			
	水処理センターにおいて、消毒機能を対象とした地震対策が完了した施設の割合 水処理センターの消毒機能確保率（%）=災害時の消毒機能の確保に向けた対策が完了した水処理センター数／水処理センター数	500‰	‰	500‰

案件番号：　0000459372

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3末		R7末
6	下水道施設の燃料貯蔵容量確保率（%）を０．０％（R3末）から１６．７％（R7末）に増加			
	ポンプ場、水処理センター及びスラッジセンターにおいて、燃料貯蔵容量の確保へ向けた対策が完了した施設の割合 下水道施設の燃料貯蔵容量確保率（%）=災害時の燃料貯蔵容量の確保に向けた対策が完了したポンプ場、水処理センター、スラッジセンター数／ポンプ場、水処理センター、スラッジセンター数	0‰	‰	167‰
7	合流式下水道改善率（%）を７３．５％（R3末）から１００％（R5末））に増加			
	合流式下水道区域面積のうち、雨天時に未処理の下水の一部が河川や海域に放流されることへの対策が完了した面積の割合 合流式下水道改善率（%）=合流式下水道改善対策完了区域面積／合流式下水道区域面積	735‰	‰	1000‰

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	管渠（合流）	新設	六郷遮集幹線（合流改善）	L=2,100m	川崎市	■	■				5,050		－
	A07-002	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	新設	大師河原・大師臨港地区（合流改善）	大師河原送水ポンプ棟等	川崎市	■	■				1,630		－
	A07-003	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	改築	大島ポンプ場（地震対策）	汚水ポンプ棟耐震補強等	川崎市	■	■	■			60		－
	A07-004	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	改築	小向ポンプ場（地震対策）	汚水ポンプ棟耐震補強等	川崎市	■	■	■			25		－
	A07-005	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	改築	丸子ポンプ場（地震対策）	汚水ポンプ棟耐震補強等	川崎市	■	■	■			50		－
	A07-006	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	終末処理場	改築	麻生水処理センター（地震対策）	ポンプ棟耐震補強等	川崎市	■	■	■			10		－

案件番号： 0000459372

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	管渠（雨水）	新設	三沢川地区（浸水対策）	L＝764m	川崎市	■	■	■	■		622	2.5	―
	A07-008	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	管渠（雨水）	新設	土橋地区（浸水対策）	L＝2,733m	川崎市	■	■	■	■		798	1.1	―
	A07-009	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	管渠（合流）	新設	川崎駅東口周辺地区等	浸水対策検討	川崎市	■	■	■	■		100		―
	A07-010	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	新設	江川ポンプ場（耐水化）	防水扉等	川崎市	■	■	■	■		2		―
	A07-011	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	新設	戸手ポンプ場（耐水化）	防水扉等	川崎市	■	■	■	■		175		―
	A07-012	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	新設	加瀬ポンプ場（耐水化）	防水扉等	川崎市	■	■	■	■		96		―

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	新設	古市場ポンプ場（耐水化）	防水扉等	川崎市	■	■	■	■		213		－
	A07-014	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	新設	京町ポンプ場（耐水化）	防水扉等	川崎市	■	■	■	■		84		－
	A07-015	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	新設	登戸ポンプ場（耐水化）	防水扉等	川崎市	■	■	■	■		41		－
	A07-016	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	終末処理場	改築	入江崎水処理センター地震時機能停止リスク低減対策	躯体	川崎市	■	■	■	■		2,450		策定済
	A07-017	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	終末処理場	改築	入江崎水処理センター地震時機能停止リスク低減対策	燃料タンクほか	川崎市	■	■	■	■		150		策定済
	A07-018	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	終末処理場	改築	麻生水処理センター地震時機能停止リスク低減対策	燃料タンクほか	川崎市	■	■	■	■		200		策定済

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-019	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	改築	丸子ポンプ場地震時機能停止リスク低減対策	燃料タンクほか	川崎市	■	■	■	■		90		策定済
	A07-020	下水道	一般	川崎市	直接	川崎市	ポンプ場	改築	江川ポンプ場地震時機能停止リスク低減対策	燃料タンクほか	川崎市	■	■	■	■		50		策定済
											小計						11,896		
											合計						11,896		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R04				
配分額（a）	1,477				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	1,477				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	188				
翌年度繰越額（f）	1,289				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))％	0				
未契約繰越率+不用率が10％を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

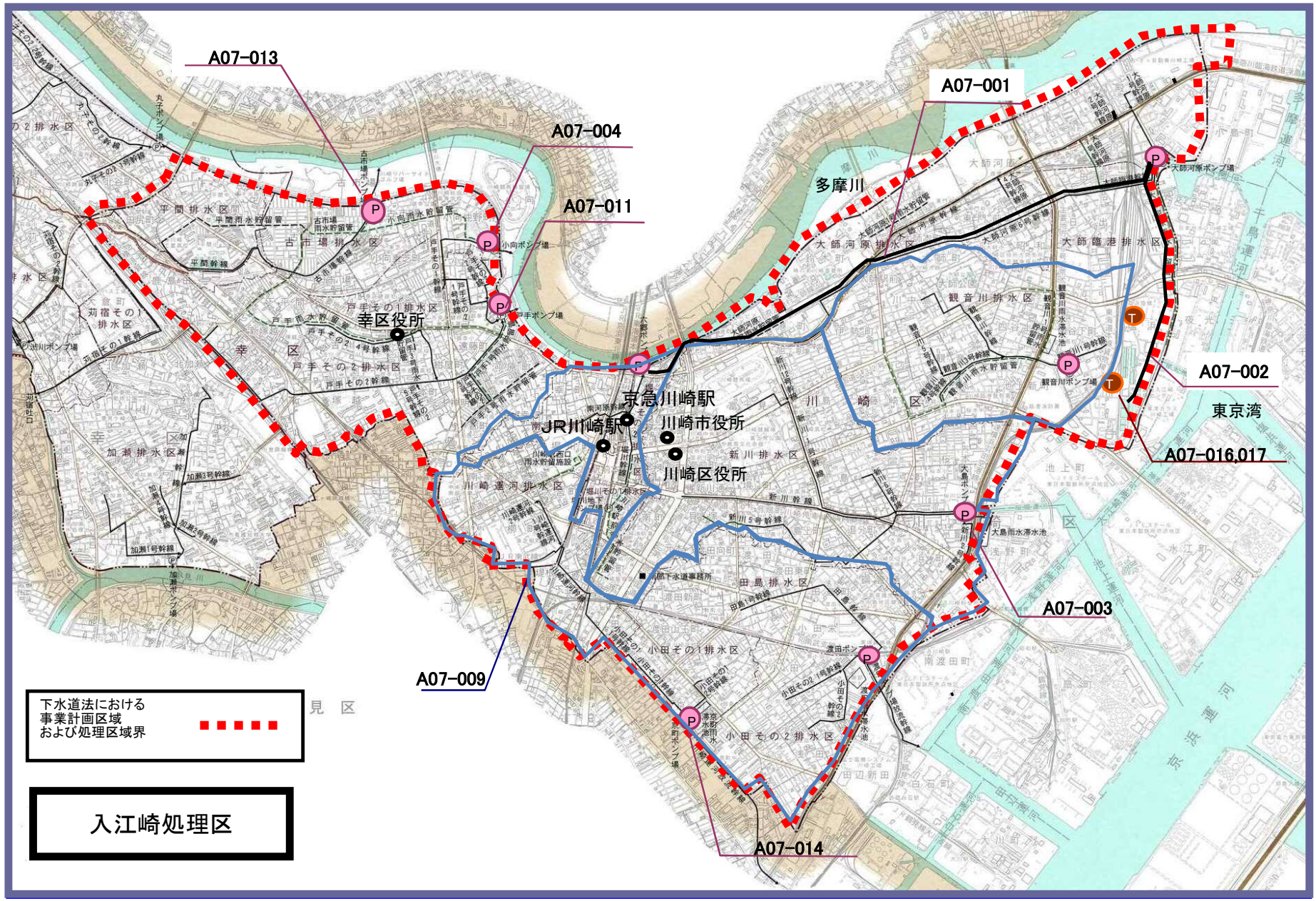
計画の名称： 川崎市公共下水道　社会資本総合整備重点計画（防災・安全）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
計画の目標が上位計画と適合している	○
I.　目標の妥当性	
地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
計画の目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
十分な事業効果が見込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
全体事業費・要素事業費の額が適切である。	○
III. 計画の実現可能性	
計画の具体性など事業の熟度が高い。	○

案件番号 :0000459372

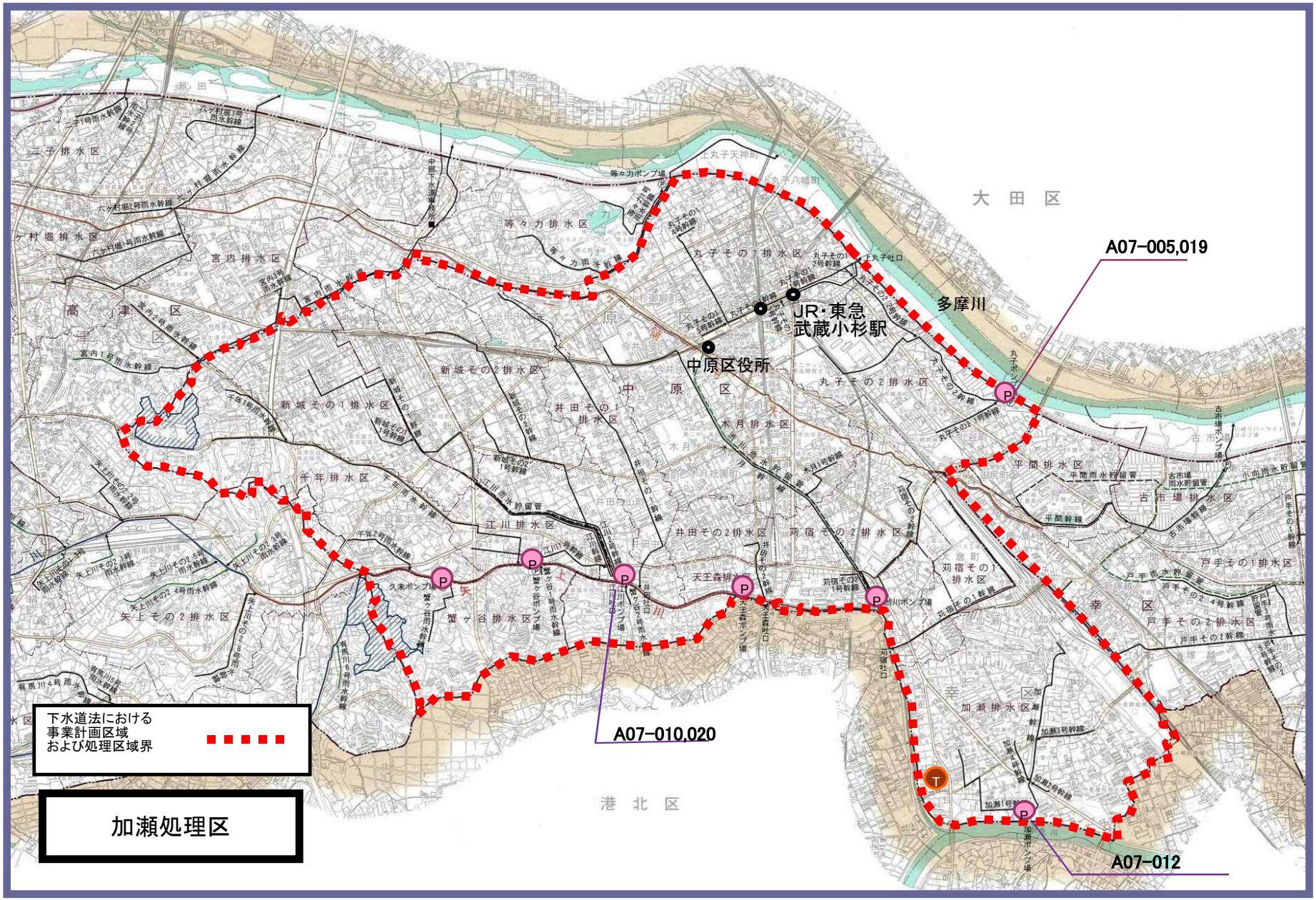
（参考図面）

計画の名称	川崎市公共下水道　社会資本総合整備重点計画（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度　～　令和7年度　（4年間）	交付対象	川崎市



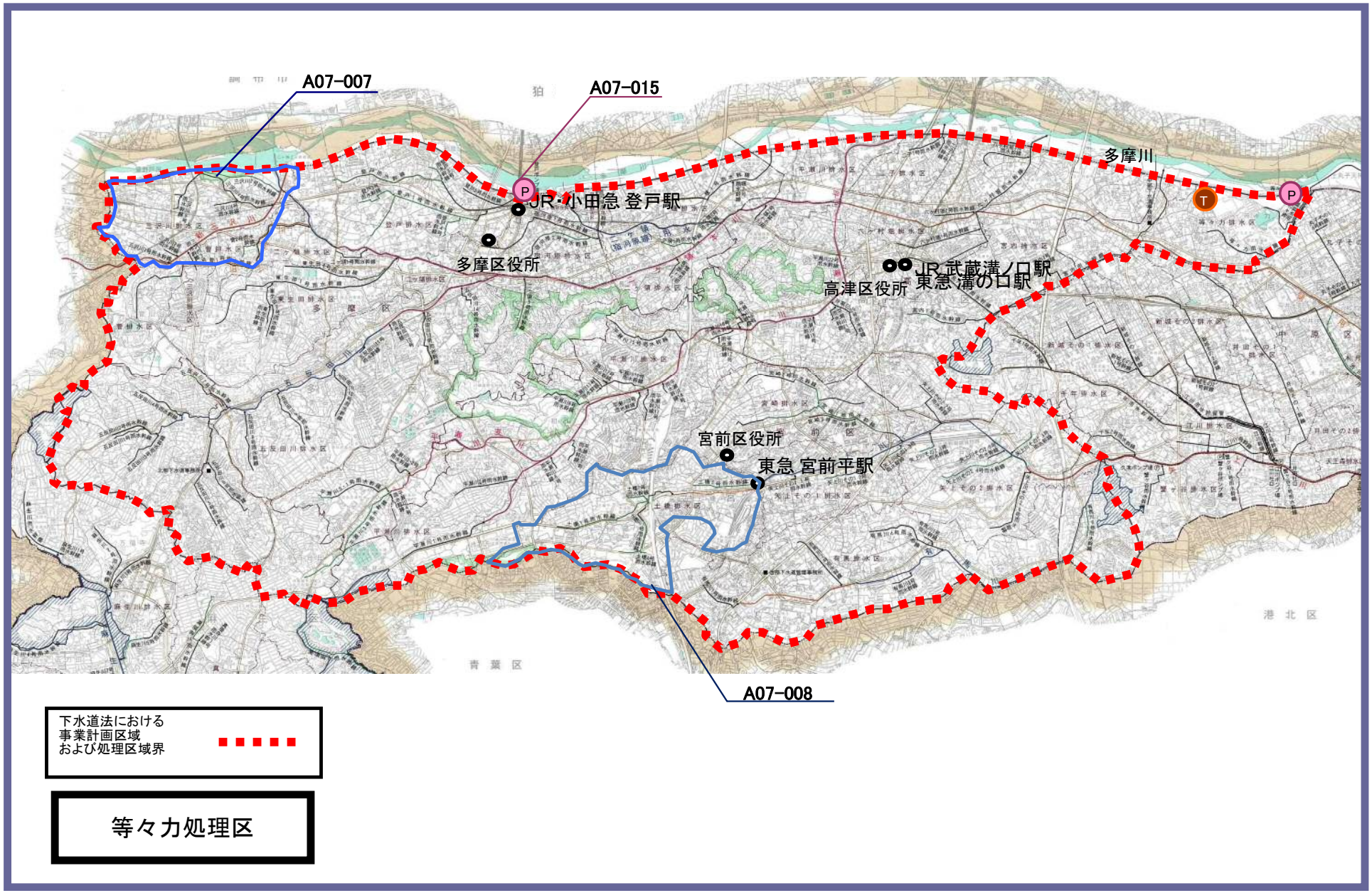
（参考図面）

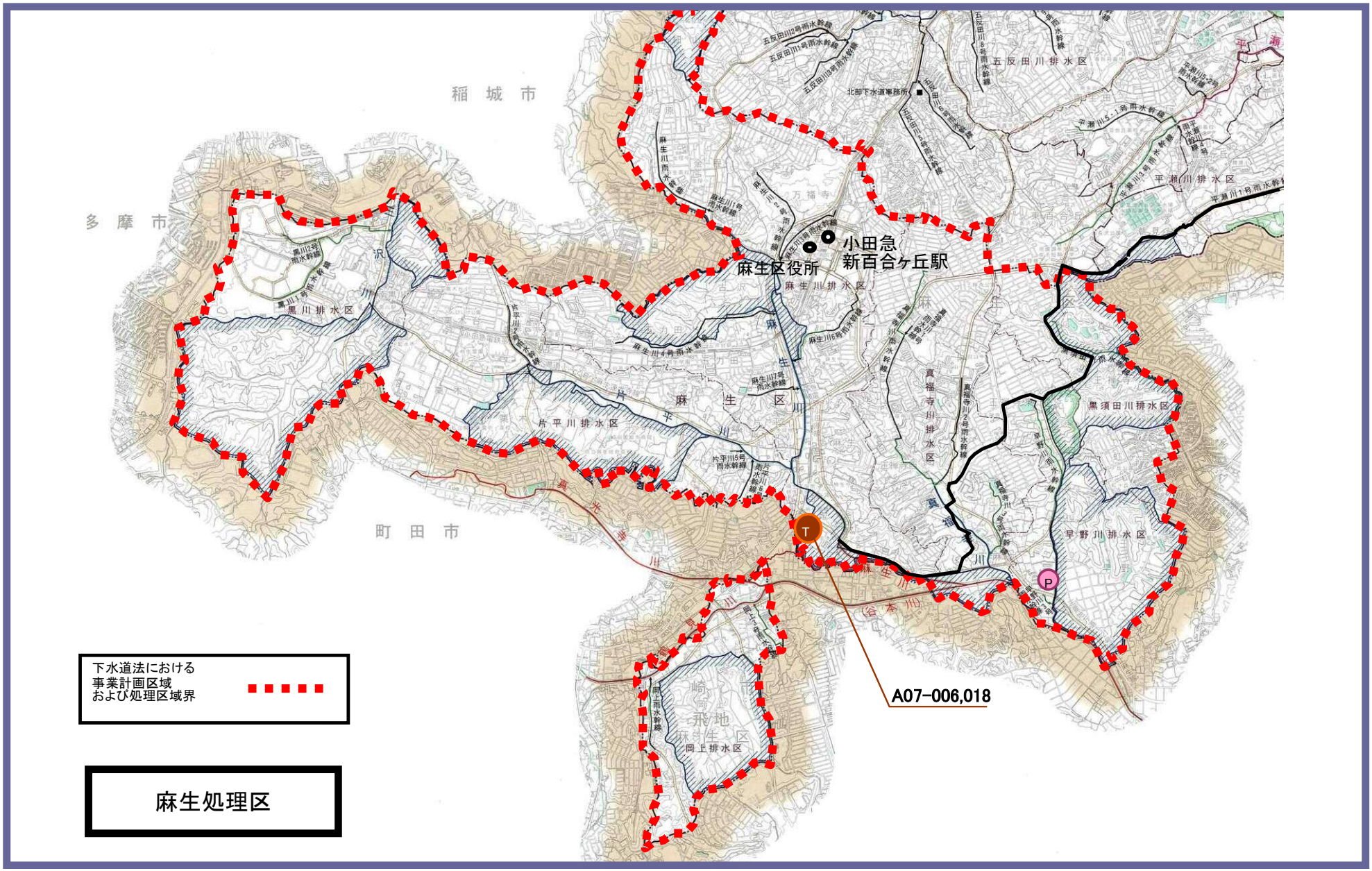
計画の名称	川崎市公共下水道　社会資本総合整備重点計画（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度　～　令和7年度　（4年間）	交付対象	川崎市



（参考図面）

計画の名称	川崎市公共下水道　社会資本総合整備重点計画（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度　～　令和7年度　（4年間）	交付対象	川崎市



（参考図面）

計画の名称	川崎市公共下水道　社会資本総合整備重点計画（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度　～　令和7年度　（4年間）	交付対象	川崎市